

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	櫻井 奈津子
学年	1年		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修	単位数	1単位
テーマ	居住型児童福祉施設（入所施設）での保育士の実践活動を学ぶ		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習Ⅰ（児童福祉施設）への準備の一環として、実習先についての理解を深めるための学習を行う</li> <li>・グループ作業等を通して、施設・施設に入所している子どもとその家族への理解を深め、対応方法を学ぶ</li> <li>・事例等を用いて、具体的な対応策を探る</li> </ul>		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童福祉施設への理解を深める</li> <li>②施設での日常的な業務を知る</li> <li>③施設に入所している子どもやその家族への理解を深め、具体的な対応について学ぶ</li> <li>④施設職員としての専門性を向上させるための取り組みについて知る</li> </ul>		
テキスト	櫻井奈津子編著『子どもと社会の未来を拓く 社会的養護の内容』 青踏社		
参考書	『施設で育った子どもたちの語り』『子どもが語る施設の暮らし』『子どもが語る施設の暮らし2』『児童家庭福祉』『社会的養護の原理』で使用したテキスト・資料等 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	生活技術の資料収集1・2/新聞ワーク		
成績評価方法	試験（60％）と、授業内で提出するリアクションペーパー（40％）により、総合的に評価する		
<b>授 業 概 要 と 課 題</b>			
第1回	テーマ内容	授業についてのオリエンテーション（「社会的養護の原理」で学んだことの振り返り、この授業の目的・概要）	
	授業外指示	社会的養護の原理で学んだ施設養護に関する重要項目をまとめる	
第2回	テーマ内容	子どもの権利と児童福祉施設（児童福祉施設の役割・機能、保育士の役割について学ぶ）	
	授業外指示	自分の生活をチェックし、課題への対応を考える	
第3回	テーマ内容	援助関係に必要なコミュニケーション1（聴き方・聴く態度）	
	授業外指示	ワークを通して明らかになった自身のコミュニケーション上の課題を振り返ってまとめる	
第4回	テーマ内容	援助関係に必要なコミュニケーション2（効果的な質問・応答）	
	授業外指示	課題シートに、「I message」「否定形を用いない伝え方」の例を記入する	

第5回	テーマ 内容	援助関係に必要なコミュニケーション3(情報収集)
	授業外指示	グループ作業での取り組みを振り返り、効果的な情報伝達・協議についての考えをまとめる
第6回	テーマ 内容	生活場面でのケア1(子ども虐待)
	授業外指示	児童虐待が及ぼす子どもの育ちへの影響について調べ、まとめる
第7回	テーマ 内容	生活場面でのケア2(分離体験)
	授業外指示	グリーフワーク・グリーフケアについて調べ、まとめる
第8回	テーマ 内容	生活場面でのケア3(障がい受容)
	授業外指示	障がいのある子どもの保護者支援について調べ、まとめる
第9回	テーマ 内容	生活場面でのケア4(被措置児童等虐待)
	授業外指示	被措置児童等虐待が生じやすい状況を調べ、被措置児童等虐待を予防するために私たちができることをまとめる
第10回	テーマ 内容	施設の暮らし1(保育実習I 児童福祉施設の種別に沿って施設について調べる)
	授業外指示	実習種別グループ毎に、それぞれの施設の概要・保育士の役割・子どもの状況を調べ、プレゼンテーション用の資料を作成する
第11回	テーマ 内容	施設の暮らし2(グループ発表)
	授業外指示	自分が実習する施設以外の施設について、発表からわかったことをまとめる
第12回	テーマ 内容	対象者理解を深めるために1(記録の種類・記入上の留意)
	授業外指示	テキストの演習課題を用い、要約体を作成する
第13回	テーマ 内容	対象者理解を深めるために2(ジェノグラム・エコマップ)
	授業外指示	ケース事例をもとにジェノグラムとエコマップを作成する
第14回	テーマ 内容	まとめ1(第1回～13回の授業内容について、各自の理解を整理し、チェックする)
	授業外指示	第1回～13回までの授業内容を復習し、ポイントを整理する
第15回	テーマ 内容	まとめ2(前回のチェックで、わからなかったところ、誤答を調べて書き直す)
	授業外指示	理解が十分ではなかった単元について、各自で復習する

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	風間 俊秀
学年	1年		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修	単位数	1単位
テーマ	入所型児童福祉施設の現状と保育士の役割を学ぶ		
授業の概要	社会的養護を必要とする子どもとその家族の現状を踏まえ、児童福祉施設の具体的な役割の理解を深めながら、保育士としてどのように向き合い、支援することが求められるか実践的に学ぶ 事例等を用いた演習を通じて個別に取り組み、またグループワークを通じて多角的な視点に触れることで、自己理解を深めるとともに、保育士としての在り方を探る		
授業の到達目標	①児童福祉施設の役割と日常的な業務への理解を深める ②施設に入所している子どもやその家族への理解を深め、具体的な対応について学ぶ ③施設職員として組織の中で自分の力を発揮するためのコミュニケーションを学ぶ ④保育士として社会的養護と向き合う姿勢を学ぶ		
テキスト	櫻井奈津子編著『子どもと社会の未来を拓く 社会的養護の内容』 青踏社		
参考書	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
成績評価方法	授業内リアクションペーパー 及び演習課題 (70%)、最終授業の到達度チェック (30%) により総合的に評価する		
<b>授 業 概 要 と 課 題</b>			
第1回	テーマ 内容	講義についてのオリエンテーション 講義の内容、進め方、評価の仕方について	
	授業外指示	社会的養護の原理の講義を振り返っておく	
第2回	テーマ 内容	社会的養護の施設種別と役割 施設ごとの役割や特徴の理解、施設で生活することについて考える	
	授業外指示	児童養護施設を1施設調べ、そこで生活することをイメージしてまとめる	
第3回	テーマ 内容	施設養護の流れ 施設入所から退所までのプロセスとポイントを学ぶ	
	授業外指示	施設入所する子どもに対してどのような配慮が必要か考えて書き出す	
第4回	テーマ 内容	インテーク インテーク演習を通じて、子どものニーズへの対応を考える	
	授業外指示	グループワークを振り返り、自身の考え方の特徴をまとめる	

第5回	テーマ 内容	施設での暮らし 様々な施設形態とその特徴、制度の変化から施設での生活を学ぶ
	授業外指示	児童養護施設を施設形態ごとに調べ、特徴をまとめる
第6回	テーマ 内容	日課と規則 施設の日課や規則にはどのような意図があるのか考える
	授業外指示	日課や規則の意味を子どもたちに伝える方法を考えてまとめる
第7回	テーマ 内容	施設での仕事演習① 演習を通じて新任職員の身に起こった事例への対応を考える
	授業外指示	グループワークを振り返り、新任職員の仕事に対する姿勢について考える
第8回	テーマ 内容	子ども虐待① 虐待の現状と分類
	授業外指示	社会的養護の原理で学んだ虐待について復習する
第9回	テーマ 内容	子ども虐待② 虐待が及ぼす子どもへの影響
	授業外指示	虐待に関するニュースや記事を調べてまとめる
第10回	テーマ 内容	子ども虐待③ 虐待する親の心理と子どもへのケア
	授業外指示	虐待を受けた子ども、虐待してしまった親に対して、保育士としてできることを考えてまとめる
第11回	テーマ 内容	発達障害と虐待・家族や里親との関わり 発達障害と虐待の相関性を理解する 里親委託への取り組みを学ぶ
	授業外指示	発達障害の子どもを支える社会資源を調べてまとめる
第12回	テーマ 内容	施設での仕事演習② 演習を通じて施設で起こる様々なトラブルへの対応を考える
	授業外指示	グループワークを振り返り、トラブルを未然に防ぐためにできることを考えて書き出す
第13回	テーマ 内容	子どもの権利擁護 施設内虐待の歴史を学び、どのように子どもの権利を護り向き合うか考える
	授業外指示	不適切な関わりをしないように注意すべきポイントを考えてまとめる
第14回	テーマ 内容	自立支援とアフターケア 子どもを社会へ送り出し、継続して支援する取り組みを学ぶ
	授業外指示	進学や自立を支援する社会資源を調べてまとめる
第15回	テーマ 内容	まとめ・到達度チェック 保育士として社会的養護と関わるポイントを振り返る
	授業外指示	講義の内容を振り返り、実習に向けて活かせるポイントを整理する

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	社会的養護の内容	教員氏名	村岡 薫
学年	1年		
授業形態	演習	開講学期	後期
必修・選択	保育士必修	単位数	1単位
テーマ	社会的養護の実際とそこに起きていることを知り、新たな気づきを得る		
授業の概要	保育実習Ⅰ（児童福祉施設）に向かう準備として、児童養護施設を中心とした社会的養護の実際を現場の取り組みや当事者の声などの映像から学ぶとともに、課題を抱える子どもたちとの関わりにおいて留意することを、他の人の意見を聴き合いながら学び合う 自分自身の特性や課題を考え、対人援助に携わっていく意識を再確認していく		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童福祉施設（主に児童養護施設）の理解を深める</li> <li>② 施設で生活する子どもとその家族への理解を深める</li> <li>③ 虐待問題を様々な側面から理解する</li> <li>④ 施設内虐待をもたらす要因と防止について理解する</li> <li>⑤ 社会的養護における自立支援の現状を知り理解を深める</li> <li>⑥ 施設保育士（対人援助職）の特性を知り、実習に備える</li> </ul>		
テキスト	櫻井奈津子編著『社会的養護の内容』 青踏社		
参考書	配布プリントが多いので綴じるファイルを準備しておく 授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	配布プリント、提出プリント（返却する）、授業外指示の内容を最終的に一冊にまとめる		
成績評価方法	授業内での「ふりかえりシート」及び「授業外指示」への取組内容70%、授業への参加姿勢20%、発表等への積極性10%		
<b>授 業 概 要 と 課 題</b>			
第1回	テーマ内容	アイスブレイク 自己紹介（対人援助職として相手に知ってもらおう練習）講義の進め方についてのオリエンテーション	
	授業外指示	前期の「社会的養護の原理」で学んだ内容を再確認しておく	
第2回	テーマ内容	「まず疑問から」・・・施設ってどんなところなの？ 児童養護施設現場の一面を見てみる～ 生活場面、施設職員の働き ～	
	授業外指示	神奈川県内の児童養護施設を1カ所を調べてくる【事前課題】	
第3回	テーマ内容	社会的養護の歩み ～ 戦後孤児院から、今日の小規模グループケアの流れに至るまで ～	
	授業外指示	児童養護施設舞鶴学園のHPから歴史や遠隔を調べておく	
第4回	テーマ内容	施設形態【大舎・小舎・グループホーム】と特性、長所と課題の考察	
	授業外指示	指定した施設のなかから1カ所を選び調べてくる【事前課題】	

第5回	テーマ 内容	里親制度・特別養子縁組～ 養育里親、短期里親、特別養子縁組、それぞれの意義～
	授業外指示	全国里親会、家庭養護促進協会(大阪事務所)のHPから各種里親制度の違い、及び特別養子縁組と普通養子縁組の違いを調べ、整理してみる
第6回	テーマ 内容	そのときの社会情勢によるトピック等を取りあげます (「シリーズ虐待問題」と前後することがあります)
	授業外指示	決定したテーマに沿った内容を指示する
第7回	テーマ 内容	シリーズ虐待問題① ～ 不適切な関わりから深刻な事案まで、予防のためのネットワーク～
	授業外指示	児童虐待防止月間を意識して、新聞、TV、ネットに目を通してみる(2週の①)
第8回	テーマ 内容	シリーズ虐待問題② ～ 抱え続ける心の傷、成人となった方の思いと支援の試み～
	授業外指示	児童虐待防止月間を意識して、新聞、TV、ネットに目を通してみる(2週の②)
第9回	テーマ 内容	シリーズ虐待問題③ ～ 施設現場での治療的取り組みの実際(児童心理治療施設)～
	授業外指示	児童心理治療施設の特性をまとめ、児童養護施設との違いを考える【事後課題】
第10回	テーマ 内容	シリーズ権利擁護① ～ 鎌倉保育園問題が投げかけるもの(実際に現場で起こったことから)～
	授業外指示	「子どもの安全と安心を護る養育ブック」をネットからDLし、目を通す
第11回	テーマ 内容	シリーズ権利擁護② ～ 障がい者施設での虐待、追い込まれる支援者と具体的な予防措置～
	授業外指示	自分の特性を見つめ、不適切な関わりに陥らない具体策を考えてみる
第12回	テーマ 内容	シリーズ権利擁護③ ～ 知らない世界への偏見があることに気づき、人の尊厳を考える～
	授業外指示	津久井やまゆり園の事件についての概要を調べておく
第13回	テーマ 内容	高校卒業に向けた支援(自立支援と呼ばれるもの) ～ 進学・就職、高校卒業後の生活に向けて～
	授業外指示	自分自身が進路選択をしたときのことを思い起こし、実際に悩んだことや現実的に直面した問題などをふりかえっておく
第14回	テーマ 内容	就労支援、進学支援への取組み
	授業外指示	ブリッジフォースマイル、フェアスタート、あすなるサポートステーションのHPから、それぞれの活動内容を調べてみる
第15回	テーマ 内容	まとめ 実習に向けての心構え
	授業外指示	これまでの授業の配布プリント、ふりかえりシート等をまとめてファイリングし、自分なりに今後に生かせる資料としていく